

# 1. 整備すべき道路のあり方

## 道路の役割



### 道路の役割

道路は、地域・まちの骨格をつくり、景観を形成し、日々の暮らしや経済活動等を支える環境を創出する空間であり、5つの役割が期待されています。

#### 人とモノの移動の円滑化

- 移動時間の短縮、渋滞解消など



京奈和自動車道  
(仮称)橿原ジャンクション  
広域的な移動を支える道路

#### 人とモノの移動の安全性向上

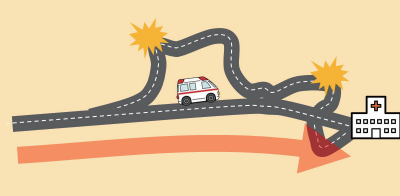
- 交通事故の抑制など



天理市立朝和小学校前  
歩行者の安全を確保した道路

#### 地域の強靱化

- 救急搬送の高速化(平常時)



強靱な道路ネットワークのイメージ

#### 地域経済の活性化

- 産業立地、観光振興など



中和幹線  
日常的な移動を支える道路

#### 車中心から人中心の空間の構築

- にぎわいづくり、健康増進など



SUN DAYS PARK  
にぎわいの場としての道路

- 交通機能確保(災害時)



国道168号阪本大橋  
災害に強い道路



### 目指す姿と方向性

4つの目指す姿を実現するために、本県の道路整備の方向性により、整備を推進します。

#### 奈良県が目指す姿

- 県内産業や地域の振興を目指す奈良
- 魅力であふれる観光地を目指す奈良
- 快適で豊かに暮らせるまちを目指す奈良
- 災害等のリスクに強い県土を目指す奈良

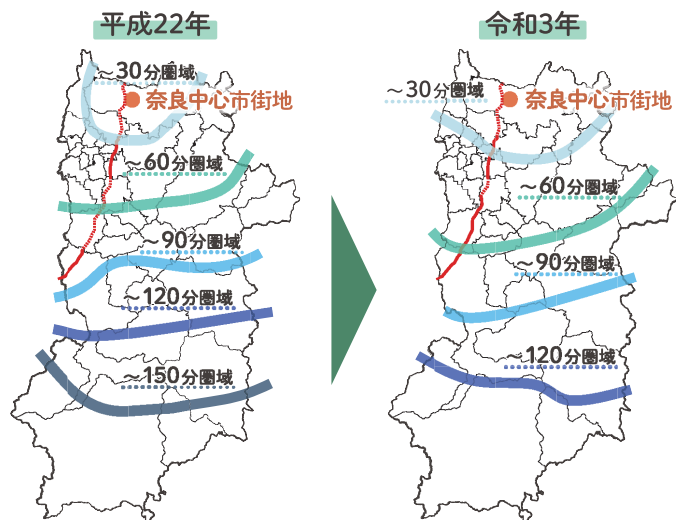
#### 道路整備の方向性

1. 骨格幹線道路ネットワークの重点的な整備
2. 目的志向の道路整備の推進
  - 企業立地を支援する道路整備
  - 観光振興に資する道路整備
  - まちづくりに資する道路整備
3. 安全・安心を支える道路整備の推進

### 骨格幹線道路ネットワークの重点的な整備による効果

京奈和自動車道においては、県内の全区間で事業化され、道路整備は着実に進捗し、移動時間の短縮や既存道路の渋滞解消など、交通流の円滑化が図られています。

#### 奈良中心市街地からの所要時間の変遷



所要時間は「全国道路・街路交通情勢調査(国土交通省)」の昼間12時間平均旅行速度より算定、なお京奈和自動車道全線開通時における現在未整備の区間の所要時間は設計速度にて算定

#### 将来(京奈和自動車道全線開通時)

